



急須に適量のお茶を入れ、教わったことを実践する児童↑

急 蔵之元小でお茶の入れかた教室 須で入れた日本茶の味は…

12月18日、蔵之元小学校（星野勤校長）は、お茶の普及活動を図ろうと、5、6年生の児童を対象にお茶の入れかた教室を開きました。

この教室は、県が講師の派遣を行う「お茶とのふれあい事業」を活用。当日は、町内在住の日本茶インストラクター協会員の諏訪孝久さんを講師に迎え、お茶の栽培と製品までの加工の説明を受けました。お茶入れの実演では、お湯の温度やお茶の量、注ぎかたを教えた後「心を入れることが一番大事」と話し、児童たちは学んだことを実践しながらお茶を注ぎました。授業の最後には、急須で入れたお茶の普及のため、県茶生産協会から急須のプレゼントがあり、6年の原龍星くんは「家に帰ったら、さっそく家族のみんなに美味しいお茶を入れたい」と自信を見せました。

心 第11回町民ゴルフ大会 地よい汗を流し親睦を深める

町体協ゴルフ部は、12月1日、第11回町民ゴルフ大会を出水ゴルフ場で開催しました。

この日は、町民47人が参加してそれぞれの技を競うとともに、相互の親睦を深め参加者は楽しい時間を過ごしていました。

結果は次のとおりです。

○ダブルペリアの部

- [1位] 林 誠治 [2位] 大西藤男
- [3位] 飯尾公徳 [4位] 古田一博
- [5位] 桐野政治 [6位] 鶴長親雄

○グロスの部

- [1位] 林 誠治 (74) [2位] 鶴長親雄 (77)
- [3位] 宮内芳純 (82) [4位] 大西藤男 (83)
- [5位] 蒔元一男 (88) [6位] 飯尾公徳 (88)



↑日ごろの練習成果で上位を目指す参加者たち

園児らに放水の説明をする消防士↓



遊 幼年消防フェスティバル びを通じて防火と防災を学ぶ

阿久根地区消防組合東・長島両分遣所は11月24日、幼年消防フェスティバルを長島町総合町民体育館で開催しました。

この日は、町内の保育園児33人が参加し、園児とのふれあいの中で消防業務の理解と、防火防災意識の高揚を図ることを目的に実施しました。火災の現場を想定したダンボールを使った迷路では避難する際の注意点を、カードを使ったゲームでは災害から身を守る方法を学びました。このほか会場内では、救助ロープの綱渡りや放水の訓練なども行われ、消防車との綱引きでは、消防士と力を合わせて一生懸命ロープを引くなど、笑顔と歓声があがっていました。